

ホッキョクグマ

北極の白い王様



ホッキョクグマは、北極の氷の上でくらす、世界で一番大きなクマです。立ち上がると三メートルをこえ、重さは五百キログラムにもなります。今、地球には二万頭ほどしかない、大切な動物のひとつです。

まっ白な毛には、おどろきのひみつがあります。――、その毛は白いのではなく、とうめいなのです。毛の中はストローのように空っぽで、光を通しやすいため、白くかがやいて見えます。さらに、その空っぽの毛には空気がたまり、体の熱をにがしくしています。毛の下のひふは黒く、太陽の光の熱をたっぷり集めて、こごえるような寒さから体を守ってくれるのです。

ホッキョクグマは、泳ぎの名人でもあります。大きな前足で水をかき、何時間も泳ぎ続けることができます。小さくて丸い耳は、泳ぐ時に水が入りにくいようになっています。百キロメートル以上はなれた氷まで泳いだ記録もあり、『海のクマ』とよばれるほどです。

かりの時にたよりになるのが、するどい鼻です。一キロメートル先のえものや、あつい氷の下にいるアザラシのにおいまで、かぎ分けるといわれます。そして、氷にあいたアザラシの息つぎのあなを見つけると、その前で何時間もじっと待ち続けます。白い体で雪にとけこみ、しずかにえものをねらう、北極一のハンターなのです。

せんたく(1)

『海のクマ』とよばれるのは、なぜですか？

選んで○をつけましょう。

- ① 海の中でくらしているから
- ② 何時間も泳ぎ続けられるから
- ③ 海の魚をたくさん食べるから

せんたく(2)

文しょうの（ ）に入る言葉はどれですか？

選んで○をつけましょう。

- ① なんと
- ② しかし
- ③ だから

きじゅつ(1)

まっ白に見える毛は、本当は何色ですか？

きじゅつ(2)

アザラシをねらうとき、何の前でじっと待ちますか？

漢字

漢字に直して書きましょう。

(1) ようぶく

(2) はこ

(3) はし

こたえ

ホッキョクグマ

せんたく

(1)
②

(2)
①

きじゅつ

(1)とうめい。

(2)息つぎのあな。

漢字

(1)洋服

(2)箱

(3)橋

ドリパパの国語テスト 国語テスト（小学3・4年生用）